

# 2013年3月期第3四半期決算 主要建設会社決算分析



2013年3月7日

一般財団法人 建設経済研究所

# 目次

---

1. 調査の目的
2. 分析対象会社
3. 報告要旨
4. 主要分析結果
  - ①受注高
  - ②売上高
  - ③売上総利益
  - ④販売費及び一般管理費
  - ⑤営業利益
  - ⑥経常利益
  - ⑦特別利益・特別損失
  - ⑧当期純利益
  - ⑨有利子負債
  - ⑩自己資本比率・デットエクイティレシオ

# 1. 調査の目的

---

一般財団法人建設経済研究所では、1997年より主要建設会社の財務内容を階層別・経年的に比較分析することにより、建設業の置かれた経済状況とそれに対する各企業の財務戦略の方向性について、継続的に調査しています。

今回の発表は、各社の決算短信等から判明する2012年度の財務指標の分析を提示するものです。なお、分析対象会社の一部は12月期第3四半期決算を採用しています。

資料の提供を頂いた各社には、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

(お問合せ先) 一般財団法人 建設経済研究所 専務理事 長谷川啓一  
研究員 中島 慎吾  
高山 盛光  
海老澤 剛  
水野 裕也

電話:03-3433-5011 FAX:03-3433-5239

## 2. 今回の分析対象会社

### (1) 対象会社の抽出

全国的に業務展開を行っている総合建設業者を念頭に、以下の要件に該当し、過去直近3年間の連結売上高平均が上位の38社を抽出した。

- ① 建築一式・土木一式の売上高が恒常的に5割を超えていること
- ② 会社更生法、民事再生法などの倒産関連法規の適用を受けていないこと
- ③ 非上場等により決算関係の開示情報が限定されていないこと

### (2) 階層分類

売上高規模別に、以下の3つに階層に分類した。

階層	連結売上基準 (3年間平均)	分析対象会社	社数
大手	1兆円超	鹿島建設、清水建設、大成建設、大林組	4社
準大手	2000億円超	戸田建設、長谷エコーポレーション、NIPPO、五洋建設、三井住友建設、前田建設工業、西松建設、熊谷組、東急建設	9社
中堅	2000億円以下	ハザマ、奥村組、東亜建設工業、安藤建設、銭高組、浅沼組、鉄建建設、東洋建設、ナカノフード建設、福田組、飛鳥建設、大豊建設、青木あすなる建設、ピーエス三菱、東鉄工業、大本組、名工建設、松井建設、ライト工業、矢作建設工業、大和小田急建設、新日本建設、不動テトラ、北野建設、若築建設	25社

注)「2013年3月期第1四半期決算主要建設会社決算分析」「2013年3月期第2四半期決算主要建設会社決算分析」発表時に対象会社であったフジタは、2013年1月22日に大和ハウス工業の100%子会社となり、決算を開示していないので除外している。福田組は、12月期第3四半期決算を採用している。

### 3. 報告要旨

---

- 受注高(単体)は、民間設備投資の増加等により総計で前年同期比1.7%の増加となった。「中堅」は前年同期比16.2%の大幅な増加となった。(受注増の企業は全38社中30社で、うち二桁の受注増となった企業23社のうち16社が「中堅」)
- 売上高は、東日本大震災からの復旧・復興工事の進捗等により前年同期比6.7%の増加となった。「中堅」は08年度第3四半期の四半期決算開示以降、第3四半期としては初めての増加となった。
- 売上総利益は、前年同期比▲6.7%となった。利益率は前年同期比▲1.0ポイントとなり、リーマンショック時の08年度第3四半期水準に近付いている。
- 当期純利益は全38社中17社が当期純損失を計上した。(11年度第3四半期は全38社中15社が当期純損失)
- 自己資本比率の増加と、有利子負債の減少により、D/Eレシオは0.18ポイント低下し、0.99となった。各階層で財務体質の改善が進んでいる。
- 今後も労務ひっ迫の影響により、労務費の高騰や工事進捗の遅延による利益の減少が懸念される。

# 4. 主要分析結果

## ①受注高(単体:受注高合計)

単位:百万円

### 受注高／前年同期比

	大手		準大手		中堅		総計	
	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	
08年度3Q累計	3,912,287		1,842,331		1,745,933		7,500,551	
09年度3Q累計	2,446,762	▲ 37.5%	1,734,299	▲ 5.9%	1,408,228	▲ 19.3%	5,589,289	▲ 25.5%
10年度3Q累計	2,483,222	1.5%	1,573,223	▲ 9.3%	1,374,239	▲ 2.4%	5,430,684	▲ 2.8%
11年度3Q累計	2,857,631	15.1%	1,673,575	6.4%	1,376,300	0.1%	5,907,506	8.8%
12年度3Q累計	2,786,042	▲ 2.5%	1,623,507	▲ 3.0%	1,598,941	16.2%	6,008,490	1.7%

### 今年度予想／達成率

	受注予想額	達成率	開示企業数	達成率	開示企業数	達成率	開示企業数	達成率
12年度通期予想額	4,355,000	64.0%	9社中8社	65.4%	24社中14社	69.9%	38社中26社	66.1%

- 受注高(単体)は、民間設備投資の増加等により総計で前年同期比1.7%の増加となった。(受注増の企業は全38社中30社で、うち二桁の受注増となった企業23社のうち16社が「中堅」)
- 「大手」は前年同期比▲2.5%、「準大手」は▲3.0%となったが、「中堅」は16.2%の大幅な増加となった。

注) ①東鉄工業、ライト工業、矢作建設工業、不動テトラは連結数値。②ピーエス三菱の11年度以降は連結数値。③大和小田急建設は受注データが一部非公開のため、数値に含めず。④「準大手」と「中堅」の通期受注予想達成度は、開示企業のみ。(「準大手」: 戸田建設、長谷工コーポレーション、NIPPO、五洋建設、三井住友建設、前田建設工業、西松建設、熊谷組、東急建設。「中堅」: ハザマ、奥村組、東亜建設工業、安藤建設、銭高組、浅沼組、鉄建建設、東洋建設、ナカノフドー建設、福田組、飛鳥建設、東鉄工業、名工建設、不動テトラ)⑤通期予想は、各社第3四半期決算発表時までの修正値を反映している。

# 受注高(単体:建築)

単位:百万円

## 受注高／前年同期比

	大手		準大手		中堅		総計	
	受注高	前年同期比	受注高	前年同期比	受注高	前年同期比	受注高	前年同期比
08年度3Q累計	2,895,812		1,177,299		1,018,422		5,091,533	
09年度3Q累計	1,881,318	▲ 35.0%	1,063,209	▲ 9.7%	785,542	▲ 22.9%	3,730,069	▲ 26.7%
10年度3Q累計	1,872,224	▲ 0.5%	1,017,792	▲ 4.3%	806,706	2.7%	3,696,722	▲ 0.9%
11年度3Q累計	2,058,078	9.9%	1,018,347	0.1%	771,142	▲ 4.4%	3,847,567	4.1%
12年度3Q累計	2,142,571	4.1%	1,030,610	1.2%	902,841	17.1%	4,076,022	5.9%

## 今年度予想／達成率(大手)

	受注予想額	達成率
12年度通期予想額	3,280,000	65.3%

注) ①東鉄工業、ライト工業、矢作建設工業、不動テトラは連結数値。  
 ②ピーエス三菱の11年度以降は連結数値。  
 ③大和小田急建設は受注データが一部非公開のため、数値に含めず。  
 ④通期予想は、各社第3四半期決算発表時までの修正値を反映している。

- 建築の受注高は、民間設備投資の増加等により11年度第3四半期から増加に転じ、12年度第3四半期では前年同期比5.9%の増加となった。「中堅」は、17.1%の大幅な増加となった。
- 受注増の企業は全38社中27社で、うち二桁の受注増となった21社のうち16社が「中堅」。

# 受注高(単体:土木)

単位:百万円

## 受注高／前年同期比

	大手		準大手		中堅		総計	
	受注高	前年同期比	受注高	前年同期比	受注高	前年同期比	受注高	前年同期比
08年度3Q累計	851,225		572,276		699,744		2,123,245	
09年度3Q累計	514,997	▲ 39.5%	587,985	2.7%	597,767	▲ 14.6%	1,700,749	▲ 19.9%
10年度3Q累計	492,888	▲ 4.3%	467,815	▲ 20.4%	539,745	▲ 9.7%	1,500,448	▲ 11.8%
11年度3Q累計	704,823	43.0%	560,733	19.9%	579,268	7.3%	1,844,824	23.0%
12年度3Q累計	559,225	▲ 20.7%	505,716	▲ 9.8%	668,020	15.3%	1,732,961	▲ 6.1%

## 今年度予想／達成率(大手)

	受注予想額	達成率
12年度通期予想額	940,000	59.5%

注) ①東鉄工業、ライト工業、矢作建設工業、不動テトラは連結数値。  
 ②ピーエス三菱の11年度以降は連結数値。  
 ③大和小田急建設は受注データが一部非公開のため、数値に含めず。  
 ④通期予想は、各社第3四半期決算発表時までの修正値を反映している。

- 土木の受注高は、「大手」で前年同期比▲20.7%(4社中3社が減少)、「準大手」で▲9.8%(9社中5社が減少)となり、総計で▲6.1%となった。前年の復旧・復興関連に加え、「準大手」の一部企業で復旧・復興関連以外の大型工事受注の反動減が影響したと考えられる。
- 一方、「中堅」は復旧・復興関連の公共工事等で前年同期比15.3%の大幅な増加(24社中20社増加)となった。



## ②売上高(連結)

単位:百万円

### 売上高／前年同期比

	大手		準大手		中堅		総計	
	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比
08年度3Q累計	4,885,819		2,367,215		2,026,195		9,279,229	
09年度3Q累計	4,357,880	▲ 10.8%	2,159,230	▲ 8.8%	1,929,469	▲ 4.8%	8,446,579	▲ 9.0%
10年度3Q累計	3,455,924	▲ 20.7%	2,019,185	▲ 6.5%	1,772,727	▲ 8.1%	7,247,836	▲ 14.2%
11年度3Q累計	3,644,287	5.5%	2,070,845	2.6%	1,709,059	▲ 3.6%	7,424,191	2.4%
12年度3Q累計	3,914,866	7.4%	2,251,394	8.7%	1,752,774	2.6%	7,919,034	6.7%

### 通期予想／3Q達成率、前年同期実績比

	大手			準大手			中堅			総計		
	前年同期比	達成率	達成率	前年同期比	達成率	達成率	前年同期比	達成率	達成率	前年同期比	達成率	
11年度通期実績	5,363,223			3,071,078			2,504,744			10,939,045		
12年度通期予想	5,630,000	5.0%	69.5%	3,220,300	4.9%	69.9%	2,611,800	4.3%	67.1%	11,462,100	4.8%	69.1%

- 売上高は、東日本大震災からの復旧・復興工事の進捗等により前年同期比6.7%の増加となった。「中堅」は08年度第3四半期の四半期決算開示以降、第3四半期としては初めての増加となった。
- 通期予想達成に向けて、労務ひっ迫による工事の進捗遅延が懸念される。

注) 通期予想は、各社第3四半期決算発表時までの修正値を反映している。

### ③売上総利益（連結）

単位：百万円

#### 売上総利益／売上総利益率

	大手		準大手		中堅		総計	
	売上総利益	売上総利益率	売上総利益	売上総利益率	売上総利益	売上総利益率	売上総利益	売上総利益率
08年度3Q累計	270,095	5.5%	162,794	6.9%	145,781	7.2%	578,670	6.2%
09年度3Q累計	303,283	7.0%	170,301	7.9%	161,422	8.4%	635,006	7.5%
10年度3Q累計	318,806	9.2%	170,019	8.4%	153,880	8.7%	642,705	8.9%
11年度3Q累計	293,595	8.1%	157,149	7.6%	120,278	7.0%	571,022	7.7%
12年度3Q累計	307,550	7.9%	111,163	4.9%	114,278	6.5%	532,991	6.7%

#### 前年同期比（売上総利益）

	大手	準大手	中堅	総計
09年度3Q累計	12.3%	4.6%	10.7%	9.7%
10年度3Q累計	5.1%	▲ 0.2%	▲ 4.7%	1.2%
11年度3Q累計	▲ 7.9%	▲ 7.6%	▲ 21.8%	▲ 11.2%
12年度3Q累計	4.8%	▲ 29.3%	▲ 5.0%	▲ 6.7%

- 売上総利益は、380億円減少し、前年同期比▲6.7%となった。利益率は前年同期比▲1.0ポイントの6.7%となった。全38社中20社が前年同期比で減少し、リーマン・ショック時の08年度第3四半期水準に近付いている。
- 売上総利益率低下の要因として、多くの企業が労務ひっ迫を挙げており、今後も、労務ひっ迫の影響により、労務費の高騰や工事進捗の遅延による利益の減少が懸念される。

## ④販売費及び一般管理費(連結)

単位:百万円

### 販管費／販管費率

	大手		準大手		中堅		総計	
	販管費	販管費率	販管費	販管費率	販管費	販管費率	販管費	販管費率
08年度3Q累計	249,820	5.1%	138,480	5.8%	148,777	7.3%	537,077	5.8%
09年度3Q累計	235,685	5.4%	131,681	6.1%	129,652	6.7%	497,018	5.9%
10年度3Q累計	227,197	6.6%	121,428	6.0%	123,963	7.0%	472,588	6.5%
11年度3Q累計	225,495	6.2%	115,019	5.6%	117,461	6.9%	457,975	6.2%
12年度3Q累計	224,754	5.7%	116,480	5.2%	112,829	6.4%	454,063	5.7%

### 前年同期比(販管費)

	大手	準大手	中堅	総計
09年度3Q累計	▲ 5.7%	▲ 4.9%	▲ 12.9%	▲ 7.5%
10年度3Q累計	▲ 3.6%	▲ 7.8%	▲ 4.4%	▲ 4.9%
11年度3Q累計	▲ 0.7%	▲ 5.3%	▲ 5.2%	▲ 3.1%
12年度3Q累計	▲ 0.3%	1.3%	▲ 3.9%	▲ 0.9%

- 販管費及び一般管理費は、「準大手」で増加したものの、「大手」「中堅」で減少し、総計で前年同期比▲0.9%となり、39億円減少した。
- 販管費及び一般管理費の削減努力や売上高増加により、販管費率は全38社中27社(「大手」4社、「準大手」7社、「中堅」16社)で低下し、各階層ともに低下している。

## ⑤ 営業利益（連結）

単位：百万円

### 営業利益／営業利益率

	大手		準大手		中堅		総計	
	営業利益	営業利益率	営業利益	営業利益率	営業利益	営業利益率	営業利益	営業利益率
08年度3Q累計	20,275	0.4%	24,313	1.0%	▲ 2,997	▲ 0.1%	41,591	0.4%
09年度3Q累計	67,598	1.6%	38,619	1.8%	31,768	1.6%	137,985	1.6%
10年度3Q累計	91,609	2.7%	48,590	2.4%	29,909	1.7%	170,108	2.3%
11年度3Q累計	68,098	1.9%	42,127	2.0%	2,813	0.2%	113,038	1.5%
12年度3Q累計	82,793	2.1%	▲ 5,317	▲ 0.2%	1,443	0.1%	78,919	1.0%

### 前年同期比（営業利益）

	大手	準大手	中堅	総計
09年度3Q累計	233.4%	58.8%	黒字転換	231.8%
10年度3Q累計	35.5%	25.8%	▲ 5.9%	23.3%
11年度3Q累計	▲ 25.7%	▲ 13.3%	▲ 90.6%	▲ 33.5%
12年度3Q累計	21.6%	赤字転落	▲ 48.7%	▲ 30.2%

- 営業利益は、売上総利益の大幅な減少を受け、全38社中15社（「準大手」5社、「中堅」10社）が営業赤字となった。（11年度第3四半期は、全38社中13社が営業赤字）
- 「準大手」は、一部の企業の大幅な業績悪化の影響もあり営業赤字となり、「中堅」は、販管費の削減努力等によって、営業黒字を確保している。
- 期末に向け工事採算の動向は、引き続き注視していく必要がある。

## ⑥ 経常利益(連結)

単位:百万円

### 経常利益／経常利益率

	大手		準大手		中堅		総計	
	経常利益	経常利益率	経常利益	経常利益率	経常利益	経常利益率	経常利益	経常利益率
08年度3Q累計	14,732	0.3%	16,081	0.7%	▲ 7,994	▲ 0.4%	22,819	0.2%
09年度3Q累計	85,224	2.0%	35,487	1.6%	28,020	1.5%	148,731	1.8%
10年度3Q累計	83,588	2.4%	43,103	2.1%	26,502	1.5%	153,193	2.1%
11年度3Q累計	70,756	1.9%	39,112	1.9%	1,124	0.1%	110,992	1.5%
12年度3Q累計	95,895	2.4%	▲ 3,529	▲ 0.2%	2,995	0.2%	95,361	1.2%

### 前年同期比(経常利益)

	大手	準大手	中堅	総計
09年度3Q累計	478.5%	120.7%	黒字転換	551.8%
10年度3Q累計	▲ 1.9%	21.5%	▲ 5.4%	3.0%
11年度3Q累計	▲ 15.4%	▲ 9.3%	▲ 95.8%	▲ 27.5%
12年度3Q累計	35.5%	赤字転落	166.5%	▲ 14.1%

- 経常利益は、営業外損益が前年同期比185億円増益(為替差損益114億円増益、支払利息39億円減少など)となったものの、前年同期比▲14.1%、156億円の減少となった。
- 「大手」「中堅」では、前年同期を上回る経常利益となったものの、「準大手」は、経常赤字となった。
- 全38社中14社(「準大手」4社、「中堅」10社)が経常赤字となった。

## ⑦特別利益・特別損失の内訳(連結)

単位:百万円

	大手		準大手		中堅		総計		
	12年度3Q累計	11年度3Q累計	12年度3Q累計	11年度3Q累計	12年度3Q累計	11年度3Q累計	12年度3Q累計	11年度3Q累計	
<b>特別利益</b>	<b>10,010</b>	<b>19,236</b>	<b>1,527</b>	<b>2,404</b>	<b>1,455</b>	<b>4,899</b>	<b>12,992</b>	<b>26,539</b>	
主な内訳	前期損益修正益	0	0	0	0	7	0	7	
	投資有価証券売却益	4,507	15,496	491	566	377	82	5,375	16,144
	固定資産売却益	4,394	2,392	306	1,092	523	2,889	5,223	6,373
	貸倒引当金戻入	0	0	0	9	10	188	10	197
	負ののれん益	0	0	0	0	288	608	288	608
<b>特別損失</b>	<b>14,620</b>	<b>29,942</b>	<b>5,711</b>	<b>8,397</b>	<b>5,843</b>	<b>6,217</b>	<b>26,174</b>	<b>44,556</b>	
主な内訳	前期損益修正損	0	0	0	0	0	0	0	
	投資有価証券評価損	8,705	5,864	3,602	5,681	1,939	1,938	14,246	13,483
	投資有価証券売却損	1,320	0	0	0	29	0	1,349	0
	固定資産売却損	180	26	51	224	381	63	612	313
	固定資産除却損	0	0	69	570	161	567	230	1,137
	貸倒損失・引当金繰入	0	0	275	0	0	0	275	0
	割増退職金	0	0	0	0	599	13	599	13
	減損損失	0	16,194	1	180	121	171	122	16,545

- 特別利益は、前年同期の「投資有価証券売却益」の反動減で前年同期比で135億円減少した。
- 特別損失は、「減損損失」の減少等により、前年同期比で184億円減少した。

## ⑧ 当期純利益(連結)

単位:百万円

### 当期純利益／当期純利益率

	大手		準大手		中堅		総計	
	当期純利益	当期純利益率	当期純利益	当期純利益率	当期純利益	当期純利益率	当期純利益	当期純利益率
08年度3Q累計	▲ 14,647	▲ 0.3%	▲ 29,585	▲ 1.2%	▲ 44,494	▲ 2.2%	▲ 88,726	▲ 1.0%
09年度3Q累計	65,087	1.5%	21,946	1.0%	4,774	0.2%	91,807	1.1%
10年度3Q累計	53,051	1.5%	32,701	1.6%	6,533	0.4%	92,285	1.3%
11年度3Q累計	5,940	0.2%	10,583	0.5%	▲ 8,367	▲ 0.5%	8,156	0.1%
12年度3Q累計	50,514	1.3%	▲ 38,848	▲ 1.7%	▲ 7,793	▲ 0.4%	3,873	0.0%

### 業績予想

	大手	準大手	中堅	総計
売上高	5,630,000	3,220,300	2,611,800	11,462,100
経常利益	118,000	6,900	25,940	150,840
当期純利益	47,500	▲ 40,700	6,230	13,030
当期純利益率	0.8%	▲ 1.3%	0.2%	0.1%

- 当期純利益は、「大手」が大幅に増加したものの、「準大手」「中堅」で赤字となったことにより、総計で43億円減少した。
- 全38社中17社(「準大手」5社、「中堅」12社)が当期純損失を計上した。(11年度第3四半期は全38社中15社が当期純損失)
- 通期では、総計で当期純利益を130億円(11年度実績271億円)、当期純利益率を0.1%(11年度実績0.2%)と予想している。

注) 通期予想は、各社第3四半期決算発表時までの修正値を反映している。

## ⑨有利子負債（連結）

単位：百万円

### 有利子負債額

	大手	準大手	中堅	総計
08年度3Q末	2,222,233	820,567	684,670	3,727,470
08年度末	1,795,451	707,563	606,035	3,109,049
09年度3Q末	2,281,163	746,368	603,086	3,630,617
09年度末	1,984,779	644,192	525,758	3,154,729
10年度3Q末	1,982,395	654,995	506,414	3,143,804
10年度末	1,833,766	585,047	449,361	2,868,174
11年度3Q末	1,968,163	623,131	465,994	3,057,288
11年度末	1,725,402	556,487	407,220	2,689,109
12年度3Q末	1,743,105	597,745	423,931	2,764,781

- 有利子負債は、各階層で減少しており、総計で前年同期比2,925億円の減少となった。（「大手」2,251億円減少、「準大手」254億円減少、「中堅」421億円減少）
- 11年度末残高と比較すると、各階層で増加し、総計で757億円の増加となった。（「大手」177億円増加、「準大手」413億円増加、「中堅」167億円増加）
- 有利子負債は減少傾向にあり、各階層で財務体質の改善が進んでいる。



## ⑩自己資本比率・デットエクイティレシオ(連結)

### 自己資本比率

	大手	準大手	中堅	総計
08年度3Q末	15.9%	23.3%	22.7%	19.2%
09年度3Q末	18.1%	26.8%	26.6%	22.0%
10年度3Q末	19.6%	29.5%	30.3%	24.4%
11年度3Q末	18.4%	28.8%	30.6%	23.5%
12年度3Q末	20.7%	28.1%	31.5%	24.8%

### D/Eレシオ

	大手	準大手	中堅	総計
08年度3Q末	1.82	1.00	0.95	1.35
09年度3Q末	1.81	0.88	0.85	1.29
10年度3Q末	1.66	0.78	0.69	1.13
11年度3Q末	1.76	0.76	0.68	1.17
12年度3Q末	1.40	0.74	0.58	0.99

※有利子負債/自己資本で算出

- 自己資本比率は、「準大手」は低下しているが、「大手」・「中堅」で上昇し、総計で1.3ポイント増加した。
- 自己資本の増加と有利子負債の減少により、D/Eレシオは総計で0.18ポイント低下している。

注)自己資本比率は、今までの調査との継続性を重視し、「純資産」ではなく「自己資本」を総資産で割って算出